

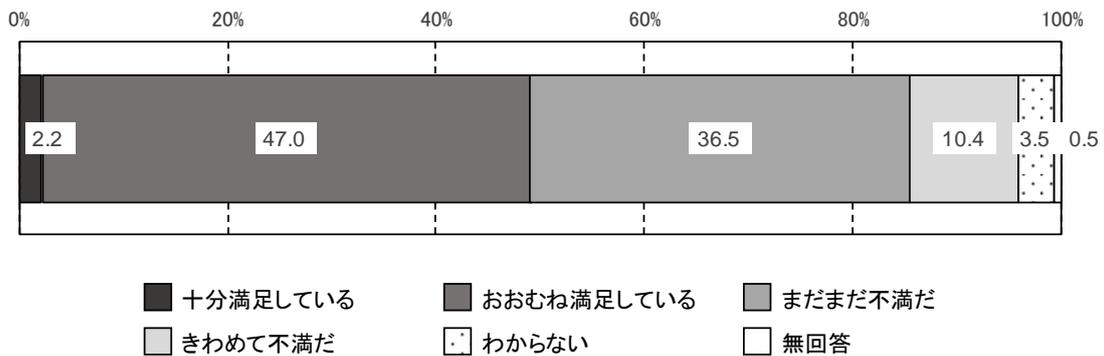
## 問2 暮らしの満足度

問2 あなたは、現在の暮らし全般（生活環境など）についてどう思いますか。（1つだけ）

全体（図2-1）で見ると、「おおむね満足している」が47.0%と最も高く、次いで、「まだまだ不満だ」（36.5%）、「きわめて不満だ」（10.4%）の順となっている。

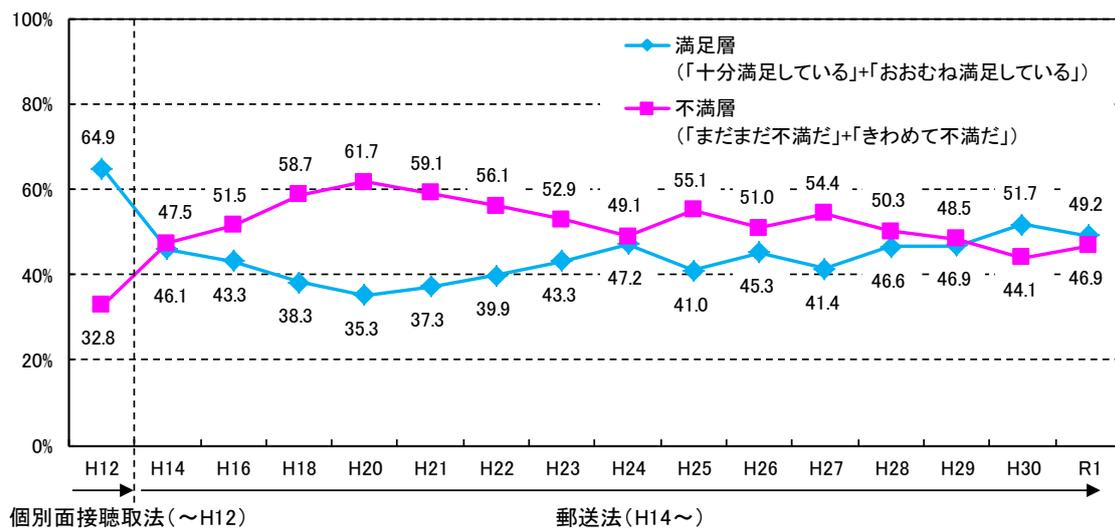
図2-1 暮らしの満足度

回答者数(n = 1,488)



経年変化（図2-2）で見ると、平成14年から「不満層」（「まだまだ不満だ」+「きわめて不満だ」）が「満足層」（「十分満足している」+「おおむね満足している」）を上回っていたが、平成30年には18年ぶりに「満足層」が「不満層」を上回った。令和元年は、前年に比べて「満足層」が2.5ポイント減少し、「不満層」は2.8ポイント増加している。

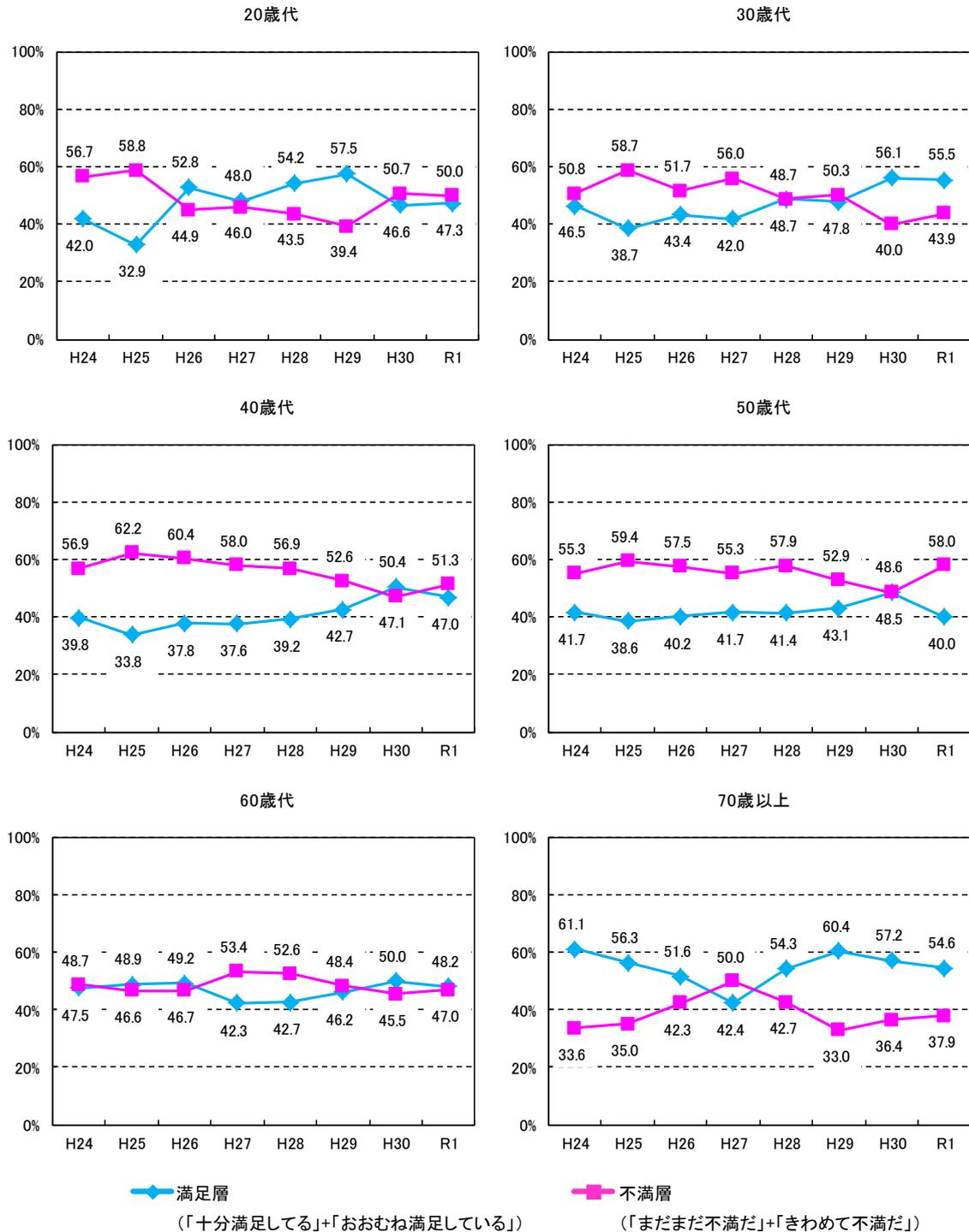
図2-2【経年変化】暮らしの満足度



※ 調査方法:平成12年度まで個別面接聴取法、平成14年度から郵送法

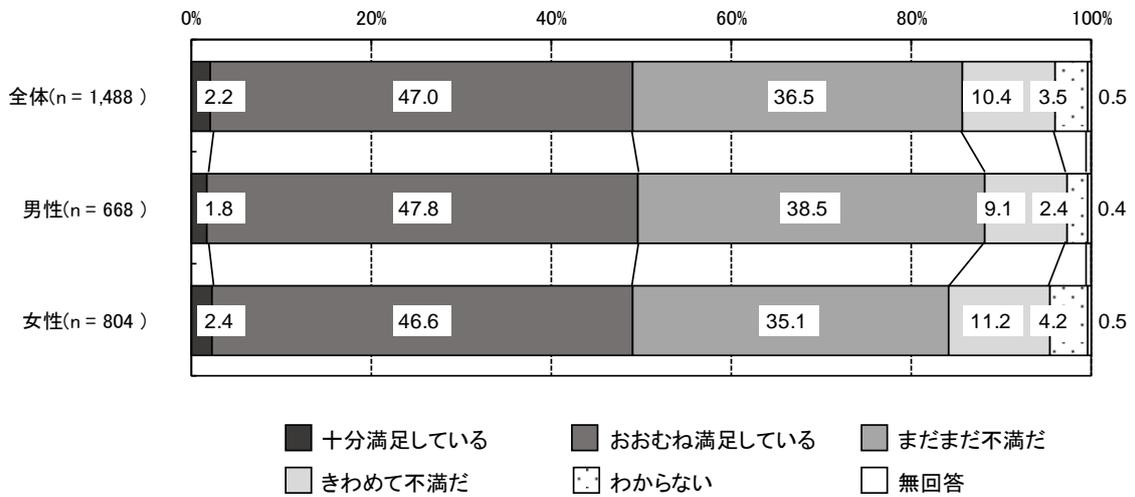
年代別の経年変化（図 2-3）でみると、令和元年は 20 歳代を除くいずれの年代においても「満足層」が減少しており、そのうち 40 歳代と 50 歳代で「満足層」と「不満層」が逆転している。20 歳代では「満足層」が 0.7 ポイント増加した。

図 2-3 【経年変化(年代別)】 暮らしの満足度



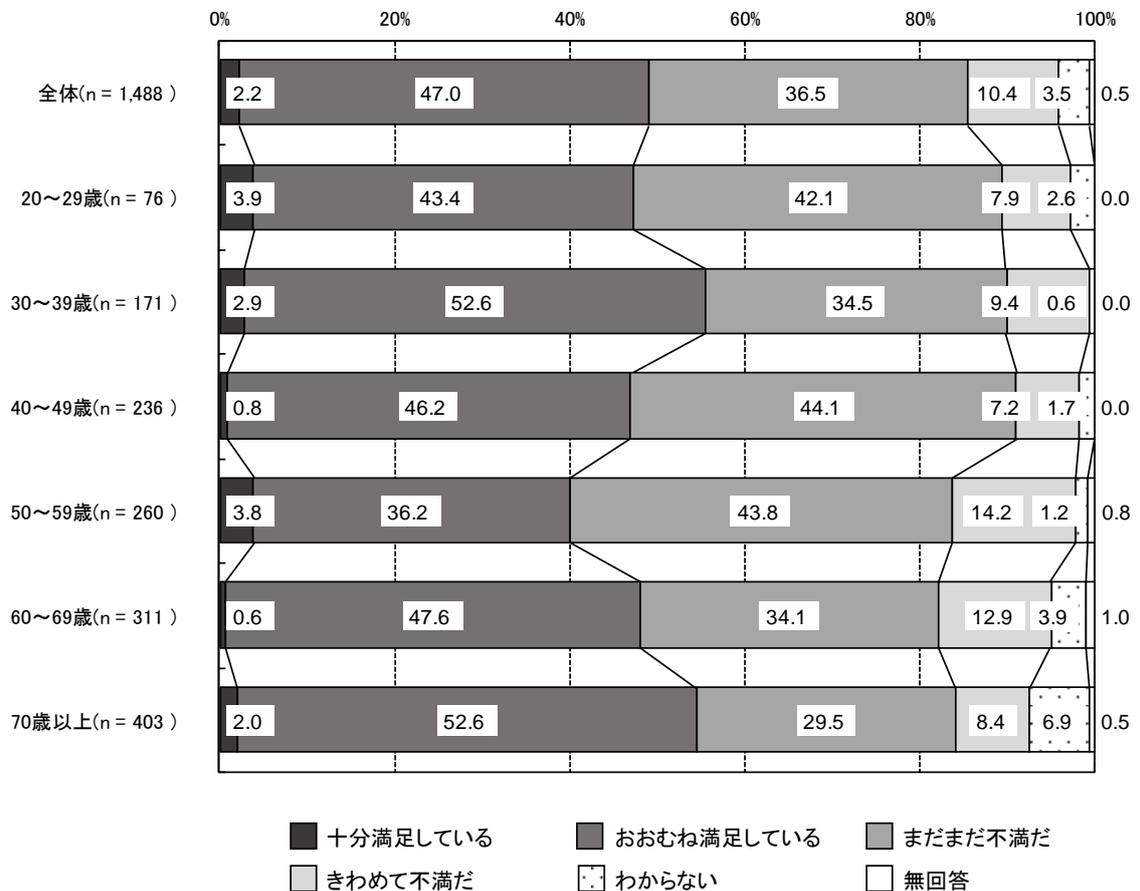
性別（図 2-4）でみると、「おおむね満足している」が男性（47.8%）、女性（46.6%）と男女ともに最も高くなっている。

図 2-4 【性別】くらしの満足度



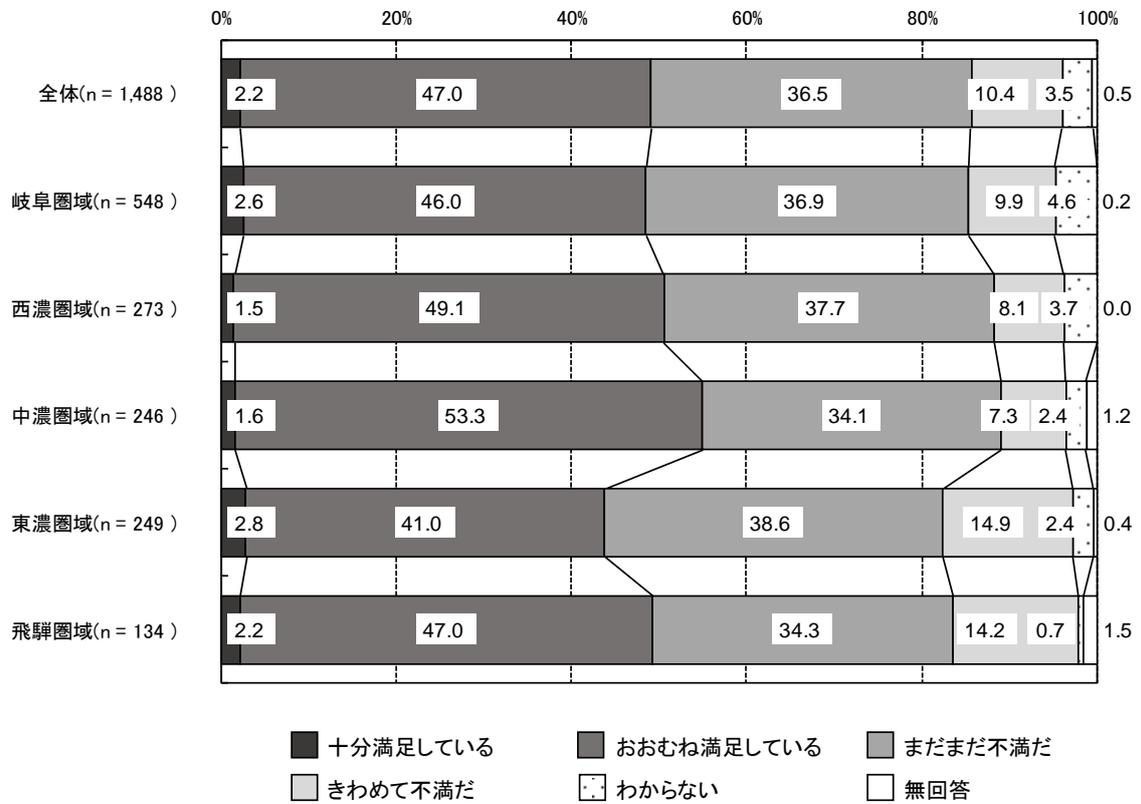
年代別（図 2-5）でみると、50 歳代を除くいずれの年代においても「おおむね満足している」が最も高く、そのうち 30 歳代と 70 歳以上が同率で 52.6%と最も高くなっている。50 歳代では「まだまだ不満だ」（43.8%）が最も高くなっている。

図 2-5 【年代別】くらしの満足度

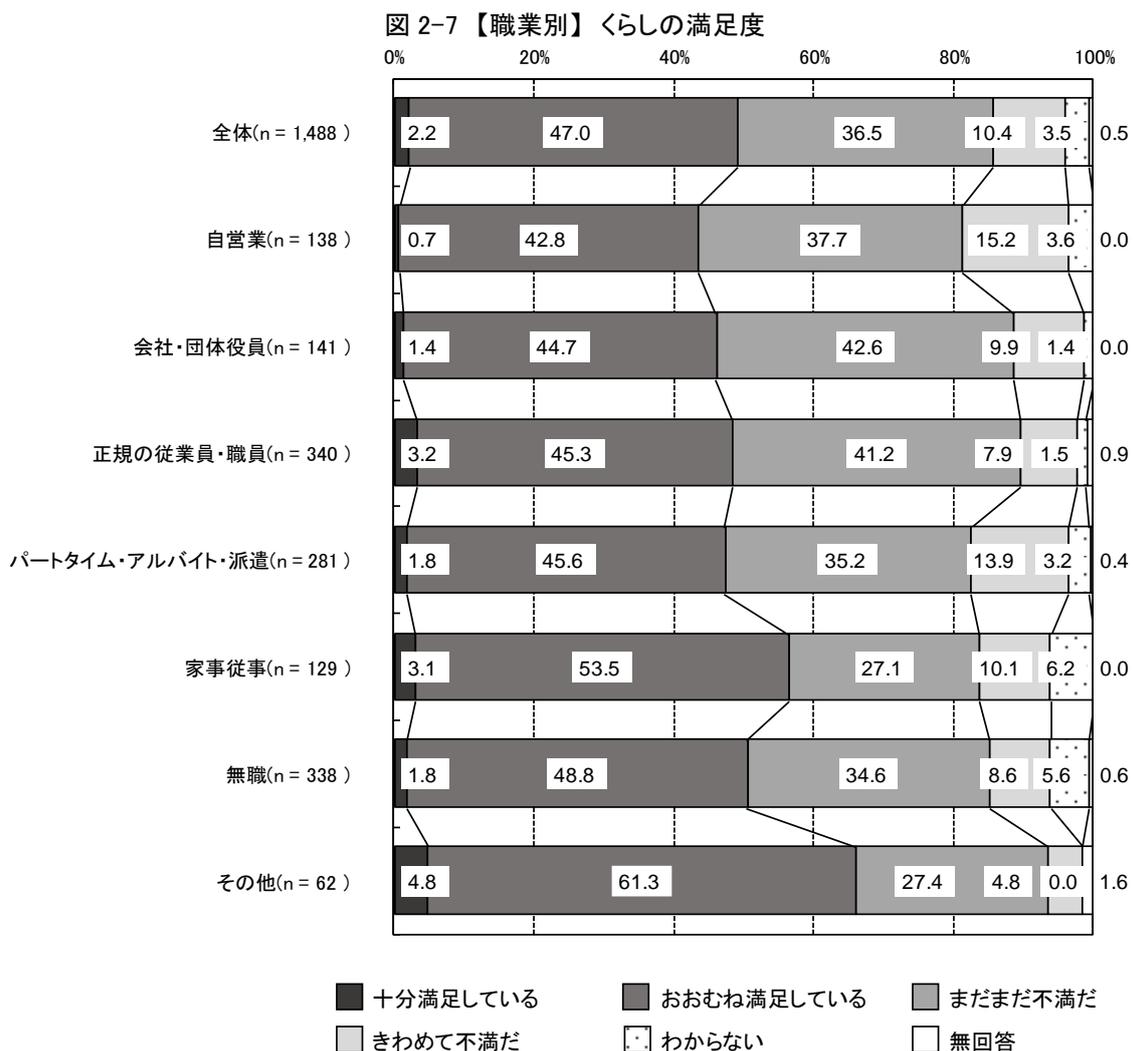


居住圏域別（図 2-6）で見ると、いずれの圏域においても「おおむね満足している」が最も高く、そのうち中濃圏域が 53.3%と最も高くなっている。

図 2-6 【居住圏域別】くらしの満足度



職業別（図 2-7）で見ると、いずれの職業においても「おおむね満足している」が最も高くなっている。



※ その他には、自由業、学生を含む。